

TOKYO FILMeX 2022 Screening Schedule

※「Q&A」と記載あるプログラムは、上映後に監督などによる Q&A を予定しております。
※プログラムや時刻、Q&A の実施などは事情により予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。
※全て英語字幕付き（次の作品を除く『ふたつの時、ふたりの時間』）The films are shown with English Subtitles except for "What Time is it There?"
※外国映画は日本語字幕付きでの上映となります。 ※開場は各回 20 分前

有楽町朝日ホール				
Oct 29 Sat.			14:50 開会式＋ノー・ベアーズ(英題) Opening Ceremony + No Bears ジャファル・バナヒ 106min.	18:00 遠いところ A Far Shore 工藤将亮 128min. Q&A
Oct 30 Sun.		12:10 ダム The Dam アリ・チェリ 80min.	14:40 Q&A ふたつの時、ふたりの時間 What Time is it There? ツアイ・ミンリャン 116min.	18:20 Q&A 西瓜 The Wayward Cloud ツアイ・ミンリャン 114min.
Oct 31 Mon.	10:10 アーノルドは模範生 Arnold is a Model Student ソラヨス・ブラバパン 84min.	12:25 ナナ Before, Now & Then カミラ・アンディニ 103min.	15:00 地中海熱 Mediterranean Fever マハ・ハジ 108min.	18:00 Q&A ヴィザージュ Face ツアイ・ミンリャン 141min.
Nov 1 Tue.		11:40 ソウルに帰る Return to Seoul ダヴィ・シュウ 116min.	14:40 石門 Stonewalling ホアン・ジー&大塚竜治 148min.	18:20 Q&A 自叙伝 Autobiography マクバル・ムバラク 116min.
Nov 2 Wed.		12:15 地中海熱 Mediterranean Fever マハ・ハジ 108min.	15:10 Q&A ダム The Dam アリ・チェリ 80min.	18:00 Q&A Next Sohee(英題) Next Sohee チョン・ジュリ 141min.
Nov 3 Thu.		10:15 Q&A 石門 Stonewalling ホアン・ジー&大塚竜治 148min.	14:10 Q&A 同じ下着を着るふたりの女(原題) The Apartment With Two Women キム・セイン 140min.	18:15 Q&A 石がある There is a Stone 太田達成 104min.
Nov 4 Fri.	10:10 自叙伝 Autobiography マクバル・ムバラク 116min.	13:00 ホテル The Hotel ワン・シャオシュアイ 112min.	15:50 ソウルに帰る Return to Seoul ダヴィ・シュウ 116min.	18:50 Q&A アーノルドは模範生 Arnold is a Model Student ソラヨス・ブラバパン 84min.
Nov 5 Sat.		11:15 ホテル The Hotel ワン・シャオシュアイ 112min.	14:25 Q&A 彼女はなぜ、猿を逃したか？ Why Did She Let the Mokeys Loose? 高橋泉 98min.	18:00 Q&A 授賞式＋すべては大丈夫 Award Ceremony + Everything Will be OK リティ・パン 98min.
Nov 6 Sun.		12:10 すべては大丈夫 Everything Will be OK リティ・パン 98min.	14:50 ナナ Before, Now & Then カミラ・アンディニ 103min.	17:30 ノー・ベアーズ(英題) No Bears ジャファル・バナヒ 106min.

東京フィルメックス チケット情報

10月16日(日)10:00amより発売! 今年もおトクなU-25割あり!

■チケット購入に際しての注意事項

- 平成9年1月1日以降生まれの方を対象としたU-25割チケットがございます。当日会場にて年齢確認をさせていただく場合がありますので、年齢を証明できるものをお持ちください。
- 売売した回であっても、状況により追加販売を行う可能性がございます。 ●チケットの払戻、交換、再発行はいたしません。また、当日にチケットをお持ちでない方は入場できません。
- チケット・最新情報詳細は映画祭公式サイトにてご確認ください。

【livepocket ticketで購入】 1. インターネットから購入 ▶ スマートフォン、メールにて電子チケット(QRコード) 受取

券 種	前 売 券	会 期 中 券
料 金	一般 1,400円／U-25割 1,000円	一般 1,900円／U-25割 1,300円
販売期間	10/16(日)AM 10:00～10/28(金) 23:59まで	10/29(土)AM 0:00 ～
取り扱い	livepocket ticket	

- 有楽町朝日ホール会場ではチケットは販売いたしません。あらかじめ livepocket ticket にてご購入ください。
- コンビニ決済を選択された場合、1 枚につき 200 円の手数料が発生します。
- スクリーンが常設位置よりも前に設置されております。
- ご購入時に座席選択が可能です。尚、イ列～E 列は段差がございます。【舞台前】の席は稼働席です。
- ご飲食は劇場ロビーのみ可能です（会場での飲食物の販売はございません）。
- 車いすでご来場の方は、スムーズなご案内のため事前に事務局へのご連絡をお願いします。詳細は東京フィルメックス公式 HP「チケット」をご覧ください。
- 障がい者手帳をお持ちの方は U-25 割が適用されます。（付き添い 1 名様まで同料金でご購入いただけます。ご入場の際に、障がい者手帳をチケットと一緒にご提示ください。）



第23回東京フィルメックス

Oct.29(Sat)–Nov.6(Sun)2022 23rd Edition filmex.jp

有楽町朝日ホール

主催：認定NPO法人東京フィルメックス 共催：朝日新聞社
【ツアイ・ミンリャン監督デビュー 30周年記念特集共催】：台北駐日経済文化代表処台湾文化センター、東京国際映画祭 (UNIJAPAN)
助成：芸術文化振興基金、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本 特別協賛：シマフィルム、コネクション 協賛：関東製薬、KODAK 特別協力：ゲーテ・インスティトゥート/東京ドイツ文化センター、NPOサポートセンター
協力：アテネ・フランセ文化センター、インターソース、東京テアトル、東京学生映画祭
【共催企画Talents Tokyo 2022】：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、タレント・トーキョー実行委員会 提携：ベルリナーレ・タレント(ベルリン国際映画祭) 協力：ゲーテ・インスティトゥート/東京ドイツ文化センター



東京フィルメックスコンペティション TOKYO FILMeX COMPETITION

世界的に大きな注目を集めるアジアからは、才能ある新鋭たちが次々と登場しています。そんなアジアの新進作家が2021年から2022年にかけて製作した作品の中から、9作品を上映します。また3名からなる国際審査員が、最優秀作品賞と審査員特別賞を選び、11/5(土)に行われる授賞式で発表します。(日本語タイトル横の★=長編監督デビュー)

ダム★

The Dam

30日(日)12:10

2日(金)15:10

フランス、スーダン、レバノン、ドイツ、セルビア、カタール / 2022 / 80分
監督:アリ・チェリ (Ali CHERRI)



ナイル川の大規模ダムのほとりの村で、川で生まれた泥と水でレンガを作る職人の男。やがて彼が作り続ける不思議な泥の建造物が独自の生命を獲得していく。レバノン出身のビジュアル・アーティスト、アリ・チェリの長編デビュー作は魅惑的な寓話である。

自叙伝 ★

Autobiography

1日(火)18:20

4日(金)10:10

インドネシア、フランス、シンガポール、ポーランド、フィリピン、ドイツ、カタール / 2022 / 116分
監督:マクバル・ムバラク (Makbul MUBARAK)



青年Rakibは地元の首長選挙に立候補を表明した家主の選挙キャンペーンを手伝うことになるが……。父親的存在からの承認を求める一人の青年を通じ、暴力と欺瞞に満ちたインドネシアの近過去を寓話的に描く。ヴェネチア映画祭オリゾンティ部門で上映され、国際映画批評家連盟賞を受賞。

石門

Stonewalling

1日(火)14:40

3日(木)10:15

日本 / 2022 / 148分
監督:ホワン・ジー&大塚竜治 (HUANG Ji & OTSUKA Ryuji)



妊娠に気づいたものの、今子供を持つことも中絶も望まなかった20歳のリンは、診療所で死産の医療訴訟に巻き込まれている両親を助けるために、自分の赤ん坊を提供しようとする。ヴェネチア映画祭ヴェニス・ディズ部門でワールドプレミア上映。

Next Sohee (英題)

Next Sohee

2日(金)18:00

韓国 / 2022 / 138分 / 配給:株式会社ライツキューブ
監督:チョン・ジュリ (JUNG July)



プロバイダーにサービスを提供するコールセンターの職に就いたソヒは、仕事に意欲的に取り組んでいたが……。韓国で実際に起きた10代の若者の自殺事件から着想を得たというチョン・ジュリ監督の待望の長編第2作。カンヌ映画祭批評家週間クローズング上映作品。

特別招待作品 SPECIAL SCREENINGS

今年も映画の最先端を切り拓いてゆく、著名監督たちのとびきりの新作をご紹介します。いずれも強烈な作家性が発揮された、これらのバラエティ豊かな作品からは、映画の多彩さがうかがえるでしょう。

地中海熱

Mediterranean Fever

31日(日)15:00

2日(金)12:15

パレスチナ、ドイツ、フランス、キプロス、カタール / 2022 / 108分
監督:マハ・ハジ (Maha HAJ)



占領下に置かれたパレスチナ人のアイデンティティの問題を背景に、二人の中年男の思いがけない友情の帰結を皮肉たっぷりに描く、マハ・ハジの長編第2作。カンヌ映画祭「ある視点」部門でプレミア上映され、最優秀脚本賞を受賞した。

ソウルに帰る

Return to Seoul

1日(火)11:40

4日(金)15:50

ドイツ、フランス、ベルギー、カタール / 2022 / 116分
監督:ダヴィ・シュー (Davy CHOU)



韓国で生まれ、フランスで養父母に育てられた25歳のフレディが初めて韓国に降り立ち、実の両親を探し始める。エレガントな撮影と編集で、瞬間を生きるフレディの存在そのものが力強く迫りくる作品。カンヌ映画祭「ある視点」部門で上映された。

アーノルドは模範生 ★

Arnold is a Model Student

31日(日)10:10

4日(金)18:50

タイ、シンガポール、フランス、オランダ、フィリピン / 2022 / 84分
監督:ソラヨス・ブラバパン (Sorayos PRAPAPAN)



数学オリンピックでメダルを獲得したアーノルド。だがある日、彼は大学入試で学生のカンニングを助ける地下ビジネスに加担してしまう。ソラヨス・ブラバパンの長編デビュー作。ロカルノ映画祭新進監督コンペティション部門にてワールドプレミア上映された。

同じ下着を着るふたりの女 (原題)★

The Apartment with Two Women

3日(木)14:10

韓国 / 2021 / 140分 / 配給:Foggy
監督:キム・セイン (KIM Se-in)



中年シングルマザーの母親と20代の娘の、暴力と依存の悪循環に陥った親子関係を描く。2021年10月に初上映された釜山映画祭でニューカレンツ賞を受賞し、その後はベルリンを始めとする多くの国際映画祭で紹介されてきた新鋭キム・セインの驚くべき長編デビュー作。

遠いところ

A Far Shore

29日(日)18:00

日本 / 2022 / 128分 / 配給:ラビットハウス
監督:工藤将亮 (KUDO Masaaki)



沖縄の地で、貧困に晒され、暴力と隣り合わせで暮らす若い母親が、依存と自立との狭間で葛藤しながらも、自分の足で歩いていこうとする様を描く。カルロヴィヴァリ国際映画祭コンペティション部門でワールドプレミア上映された工藤将亮監督の長編第3作。

ノー・ベアーズ(英題)

オープニング作品

No Bears

29日(日)14:50

6日(日)17:30

イラン / 2022 / 107分 / 配給:アンブラッド
監督:ジャファル・パナヒ (Jafar PANAH)



映画監督ジャファル・パナヒの目を通して並行して語られる2つの愛と抵抗の物語。ここ十数年、芸術的自由に関する自己言及的作品を作り続けてきたパナヒの最新作。パナヒがイラン当局に拘束される中、ヴェネチア映画祭でプレミア上映され、特別審査員賞を受賞した。

すべては大丈夫

クローズング作品

Everything Will be OK

5日(土)18:00

6日(日)12:10

フランス、カンボジア / 2022 / 98分
監督:リティ・パン (Rithy PANH)



カリスマ的なイノシシの將軍に率いられた動物たちが人間たちを奴隷として支配するディストピアの世界。カンボジアの大虐殺から、近年は一般的な専制政治や虐殺をテーマにしつつあるリティ・パンの最新作。ベルリン映画祭で銀熊賞(芸術貢献賞)を受賞。

ナナ

Before, Now & Then

31日(月)12:25

6日(日)14:50

インドネシア / 2022 / 103分
監督:カミラ・アンディニ (Kamila ANDINI)



1960年代のインドネシアで紛争に巻き込まれ、親族や家族を失ったナナが、思いがけない友情を通して自分自身を解放し、自由な人生を再び希求し始める姿を描くカミラ・アンディニの長編第4作。ベルリン映画祭コンペティション部門でワールドプレミア上映され、銀熊賞(最優秀助演賞)を受賞した。

彼女はなぜ、猿を逃したか？

Why Did She Let the Monkeys Loose?

5日(土)14:25

日本 / 2022 / 98分
監督:高橋泉 (TAKAHASHI Izumi)



動物園の檻を壊して猿を逃がし、逮捕された女子高生・未唯の取材を始めるルポライターの優子。だが誹謗中傷に晒される未唯の中の真実を探ろうとするうち、徐々に彼女の精神の均衡は崩れていく。高橋泉と廣末哲男による映像制作ユニット「群青いろ」の最新作。

ツァイ・ミンリャン監督デビュー30周年記念特集 SPECIAL SCREENINGS

台北駐日経済文化代表処台湾文化センター、東京国際映画祭との共催で今年監督デビュー30周年を迎えるツァイ・ミンリャン監督の作品を特集上映。



西瓜

The Wayward Cloud

30日(日)18:20

台湾 / 2005 / 114分
監督:ツァイ・ミンリャン (TSAI Ming Liang)



形式的には「ふたつの時、ふたりの時間」の続編的な内容の作品で、記録的な暑さで水不足になった街を舞台に、西瓜の水分やトイレの水で何とか凌ぐ登場人物たちの姿が、時折ミュージカルシーンを挟みながら描かれる。2005年のベルリン映画祭で銀熊賞(芸術貢献賞)を受賞。

東京フィルメックス観客賞

映画をご覧ください。皆さんの投票によって選出される観客賞。すべての部門の上映作品が対象になります。ご来場の皆様は是非ご参加ください。

※11月4日午後終映の作品まで

ホテル

The Hotel

4日(金)13:00

5日(土)11:15

香港 / 2022 / 112分
監督:ワン・シャオシュアイ (WANG Xiaoshuai)



COVID-19の影響でチェンマイのホテルに止められた宿泊客たちの間に次第に巻き起こる波紋。「在りし日の歌」のワン・シャオシュアイ監督が実際に2020年の旧正月を過ごしたホテルを舞台に描く人間模様。トロント映画祭でワールドプレミア上映。

メイド・イン・ジャパン MADE IN JAPAN

世界に向けて日本映画の新作を2作品、ご紹介します。

石がある

There is a Stone

3日(木)18:15

日本 / 2022 / 104分
監督:太田達成 (OTA Tatsunari)



見知らぬ街を訪れた女性が河原で水切り遊びをしている男と出会い、他愛のない遊びの時間から、物語に静かなさざ波が引き起こされていく。ジャック・ロジエのヴァカンス映画を想起させもする、太田達成監督の『ブンデスリーガ』(16)以来となる2作目の長編。

ふたつの時、ふたりの時間

What Time is it There?

30日(日)14:40

台湾、フランス / 2001 / 116分
監督:ツァイ・ミンリャン (TSAI Ming Liang)



時計を扱う露天商の男が、パリに旅立つ直前の女と出会う。彼女とのささやかな思い出にとらわれた男は、台北中の時計をパリ時刻に合わせていく。一方、女は異郷で孤独な生活を送る。女がパリの公園のベンチで出会う男として、ジャン・ピエール・レオーが出演している。

ヴィザージュ

Face

31日(月)18:00

フランス、台湾 / 2008 / 141分
監督:ツァイ・ミンリャン (TSAI Ming Liang)



フランスで「サロメ」をモチーフに映画を撮ろうとする監督をめぐる夢幻的な世界。ルーブル美術館を舞台にして、ジャン＝ピエール・レオ、ファニー・アルダン、ジャンヌ・モローも出演。第10回東京フィルメックスのオープニングで上映された。日本での劇場未公開作品。

NPO法人独立映画鍋共催イベント

今年は「(世界)は思ったより近い!? 国境をこえる映画人育成プログラム」(仮)と題して国際的な視野を持った育成プログラムを提供してきたVIPOとタレント・トーキョーの取り組みを検討します。詳細は独立映画鍋HPより: <http://eiganabe.net/>